

プログラム

学会 1 日目 12 月 20 日 (土)

第 1 会場 (2F 大ホール)

8:50~9:00 開会の辞

9:00~9:40 理事長講演

「日本性感染症学会の取り組み～課題と展望」

司会：渡辺 大輔 愛知医科大学皮膚科学講座

演者：高橋 聡 札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座

9:50~10:50 特別講演 1

「戦略的基礎研究で挑む単純ヘルペスウイルス感染症とワクチン開発の展望」

司会：今福 信一 福岡大学医学部皮膚科学教室

演者：川口 寧 東京大学 医科学研究所 感染・免疫部門 ウイルス病態制御分野/新世代感染症センター

11:40~12:30 ランチョンセミナー 1

共催：積水メディカル株式会社

「梅毒トレポネーマ抗体の avidity 計測の試み/ガイドライン 2025 こぼれ話」

司会：荒川 創一 井口腎泌尿器科 亀有

演者：古林 敬一 たによんスタートクリニック

12:40~13:40 第 12 回定時社員総会・表彰式

13:50~14:50 特別講演 2

「梅毒をはじめとする性感染症に関する実態把握及び対策の立案や評価に資する研究」

司会：高橋 聡 札幌医科大学 医学部感染制御・臨床検査医学講座

演者：三嶋 廣繁 厚生労働科学研究費補助金 新興・再興感染症及び予防接種政策推進 研究事業(三嶋班)

15:00~15:30 教育講演 1

「プライベートパーツを診る」

司会：野口 靖之 プライベートケアクリニック名古屋 院長

演者：尾上 泰彦 プライベートケアクリニック東京 名誉院長

15：40～16：10 教育講演 2

「梅毒の皮膚病変について」

司会：山岸 由佳 高知大学医学部臨床感染症学講座

演者：村瀬 千晶 ナゴヤガーデンクリニック

16：20～17：50 シンポジウム 4

「虐待・性被害・援助交際と性感染症」

司会：檜垣 祐子 若松町こころとひふのクリニック/藤田医科大学ばんだね病院 総合アレルギー科
種部 恭子 女性クリニック We! TOYAMA

- S4-1 都市部繁華街における若年層の性行動と性感染症の連鎖～社会的背景と性感染症予防対策～
渡會 睦子 東京医療保健大学 医療保健学部/東京医療保健大学 地域健康づくり研究・教育
センター/一般社団法人 住民とともに活動する保健師の会
- S4-2 子ども虐待、特に性虐待と性感染症について
山田不二子 認定 NPO 法人チャイルドファーストジャパン
- S4-3 性被害と性感染症～被害者は誰？～
細川久美子 福井県済生会病院 女性診療センター 産婦人科/性暴力救済センター・ふくい
(通称；ひなぎく)

第2会場 (5F 小ホール 2)

9:50~11:20 シンポジウム 1 (日本皮膚科学会 領域講習)

「外陰部皮膚病変の鑑別 (炎症、腫瘍 アルゴリズム構築)」

司会：渡辺 大輔 愛知医科大学皮膚科学講座

安元慎一郎 安元ひふ科クリニック

S1-1 性感染症に伴う外陰部皮膚病変—炎症性疾患の診断と鑑別—

松尾 光馬 中野皮膚科クリニック

S1-2 外陰部腫瘍性疾患の診断と鑑別

清水 晶 金沢医科大学 皮膚科学講座

S1-3 外陰部皮膚病変の診断に有用なアルゴリズムの構築の試み

渡辺 大輔 愛知医科大学皮膚科学講座

11:40~12:30 ランチョンセミナー 2

共催：MSD 株式会社

「HPV 感染制御と HPV ワクチンの男女平等接種」

司会：高橋 聡 札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座

演者：川名 敬 日本大学医学部 産婦人科学系産婦人科学分野

13:50~15:20 シンポジウム 3 (日本皮膚科学会 領域講習)

「これも性感染症 (疥癬、ケジラミ、手指 HPV)」

司会：清水 晶 金沢医科大学 皮膚科学講座

山口さやか 琉球大学皮膚科

S3-1 性感染症としてのケジラミ症再考

山口さやか 琉球大学皮膚科

S3-2 爪部ポーエン病

清水 晶 金沢医科大学 皮膚科学講座

S3-3 これも性感染症・疥癬

和田 康夫 赤穂市民病院皮膚科

「単純？ではない性器ヘルペス診療を再考する」

司会：高橋 聡 札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座

野口 靖之 プライベートケアクリニック 名古屋栄

SS-1 性感染症ガイドライン 2025～性器ヘルペスを徹底解説～

渡辺 大輔 愛知医科大学医学部 皮膚科学講座

SS-2 性器ヘルペスの診断・治療戦略～HSV 抗原検査キットと PIT の価値を中心に～

早川 潤 早川クリニック

SS-3 性器ヘルペス患者さんの気持ちと PIT が再発に与える影響

松尾 光馬 中野皮膚科クリニック

第3会場 (5F 小ホール 1A)

9:50~11:20 シンポジウム 2 (日本性感染症学会卒後・生涯学習プログラム)

「多職種で考える淋菌、クラミジア感染症」

司会：和田耕一郎 島根大学医学部 泌尿器科学講座

安田 満 札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座

S2-1 淋菌感染症の現状（疫学、検査、治療）

松山 佳樹 富山大学学術研究部医学系 腎泌尿器科学講座

S2-2 クラミジア感染症の現状（疫学、検査、治療）

藤田 智子 金沢医科大学 産科婦人科学

S2-3 淋菌、クラミジア感染症の予防意識を高めるための啓発の在り方を考える

野々山未希子 敦賀市立看護大学助産学専攻科

S2-4 保健所の立場から、淋菌・クラミジア感染症の現状と対策

白井 千香 枚方市保健所

S2-5 行政の立場から NESID、薬剤感受性サーベイランスについて

山岸 拓也 国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター第四室
併任 応用疫学研究センター

11:40~12:30 ランチョンセミナー 3

共催：東ソー株式会社

「尿路感染症・性感染症 up to date」

司会：和田耕一郎 島根大学医学部泌尿器科学講座

演者：重村 克巳 倉敷成人病センター泌尿器科

13:50~14:20 一般演題 3「社会医学」

座長：野々山未希子 敦賀市立看護大学

O3-1 性感染症患者におけるパートナーへの感染告知と自己効力感の関連についての文献検討

細井 舞子 岡山大学学術研究院保健学域

O3-2 知的障害児者の保護者が考える性に関する困りごとと性感染症との関連—育成会へのアンケート調査を通して—

武子 愛 島根大学

O3-3 Health Action Process Approach を用いたコンドーム使用に関わる羞恥感情の影響性の検討

尼崎 光洋 愛知大学

14 : 30~15 : 00 一般演題 5 「その他」

座長：堀野 哲也 東京慈恵会医科大学附属病院 感染症内科

○5-1 HIV 感染妊婦の分娩対応の現状について

伊藤 由子 国立駿河療養所 看護課/「HIV 感染者の妊娠・出産・予後に関するコホート調査を含む疫学研究と情報の普及啓発方法の開発および診療体制の整備と均てん化のための研究」班

○5-2 性感染症クリニックの看護師によるグラム染色検査の有用性

河瀬 里美 パーソナルヘルスクリニック

○5-3 40 歳代で発症した肝周囲炎 3 例の臨床的検討

前濱 俊之 友愛医療センター 産婦人科

15 : 10~15 : 50 一般演題 7 「治療 1」

座長：重原 一慶 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 泌尿器科

○7-1 膈内 B 群溶連菌の保菌妊婦が敗血症に到った 1 例

高木 靖 諏訪赤十字病院 産婦人科

○7-2 非合併性泌尿生殖器淋菌感染症の臨床試験で回収したベースラインの淋菌株に対する Gepotidacin の in vitro 活性 (EAGLE-1)

Hideki Iida GSK, Tokyo, Japan

○7-3 セフトリアキソン単回投与後に PCR 陰性化しなかった淋菌性尿道炎の 9 例の検討

平山 尚 医療法人奏仁会 大阪梅田紳士クリニック

○7-4 湊の杜病院での男子尿道炎に対する淋菌・クラミジアの検査・治療について

前田 光毅 神戸大学大学院 腎泌尿器科

16 : 00~16 : 40 一般演題 9 「治療 2」

座長：川瀬 正昭 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 皮膚科

○9-1 炭酸ガスレーザー蒸散にて改善した表皮内異形成病変を伴う尖圭コンジローマの 1 例

中野小百合 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 皮膚科

○9-2 尖圭コンジローマにおける電気焼灼および冷凍凝固治療の比較検討

加藤 佑樹 福井県済生会病院

○9-3 肉眼的血尿を契機に発見された尿道内多発性尖圭コンジローマの 1 例

王野 添鋭 帝京大学医学部附属病院泌尿器科

○9-4 高齢女性に認めた尿道尖圭コンジローマの 1 例

貝塚 洋平 川西市立総合医療センター 泌尿器科

座長：濱砂 良一 室町泌尿器科クリニック

O11-1 ウレアプラズマの治療を希望された 2 例

池田 詩子 宮の森レディースクリニック

O11-2 Ureaplasma 属 2 型 (U. urealyticum・U. parvum) の検出動向と治療介入の課題

小堀 善友 プライベートケアクリニック東京

O11-3 円形脱毛症の治療中に発症した肛門尖圭コンジローマに対し、段階的外用療法で治癒を得た一例

剣木 憲文 銀座ヒカリクリニック

O11-4 陰茎尖圭コンジローマに対して局所免疫療法が奏功した 2 例

鈴木 健太 社会医療法人厚生会多治見市民病院 皮膚科

O11-5 カンジダ性亀裂部位より発症した尖圭コンジローマの一例

剣木 憲文 銀座ヒカリクリニック

第4会場 (5F 小ホール 1B)

9:50~10:30 一般演題1「検査1」

座長：石川 清仁 藤田医科大学 ばんだね病院 安全管理部・感染対策室

- 1-1 全国から(株)エスアールエルに依頼された腔トリコモナス原虫およびマイコプラズマ・ジェニタリウムの核酸検出とマクロライド耐性変異検出の集計結果から
織田真由美 株式会社エスアールエル 特殊検査部
- 1-2 おりものシートを使用した細菌性膣症スクリーニング手法開発の試み
松本 眞歩 小林製薬株式会社
- 1-3 HIV 患者における性感染症スクリーニング検査の実施率
池内 和彦 東京大学医学部附属病院 感染症内科
- 1-4 演題取り下げ

10:40~11:20 一般演題2「検査2」

座長：山岸 由佳 高知大学医学部臨床感染症学講座

- 2-1 当院における梅毒感染の実態とRPR低下の時間的推移
佐々木 浩 野村クリニック
- 2-2 パルボウイルスB19感染症によりRPRおよびTPLA偽陽性を呈した2症例
加茂 矩士 JA 福島厚生連 白河厚生総合病院
- 2-3 梅毒患者における他の性感染症合併割合の検討
堀川 正悦 大阪公立大学大学院医学系研究科 臨床感染制御学/大阪公立大学医学部附属病院 感染症内科/大阪公立大学医学部附属病院 感染制御部
- 2-4 神経梅毒に対する血清非トレポネーマ脂質抗体定量検査についての検討
木村 佳浩 大阪公立大学医学部附属病院 臨床感染制御学

11:40~12:30 ランチョンセミナー4

共催：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

「コバス TV/MG 検査～性感染症ガイドライン2025を踏まえて～」

司会：山岸 由佳 高知大学医学部臨床感染症学講座

- LS4-1 マイコプラズマ・ジェニタリウム検査 男性へのアプローチ
濱砂 良一 室町泌尿器科クリニック
- LS4-2 女性生殖器感染症におけるマイコプラズマ・ジェニタリウムの臨床的意義
三嶋 廣繁 愛知医科大学 医学部臨床感染症学講座

13：50～14：20 一般演題 4「疫学 1」

座長：重村 克巳 帝京大学医学部 泌尿器科学講座

○4-1 京都、大阪地域におけるセフトリアキソン耐性淋菌株の性状解析

志牟田 健 国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所

○4-2 2022 年～2024 年に淋菌感染症患者から分離された淋菌の薬剤感受性について

安田 満 札幌医科大学 医学部 感染制御・臨床検査医学講座/札幌医科大学附属病院検査部

○4-3 2024 年にわが国で分離された淋菌の薬剤感受性報告

安田 満 札幌医科大学 医学部 感染制御・臨床検査医学講座

14：30～15：00 一般演題 6「疫学 2」

座長：白井 千香 枚方市保健所 健康福祉部

○6-1 三重県の性感染症発生動向調査に基づく背景分析の検討

福田 美和 三重県保健環境研究所 企画調整室 疫学研究課

○6-2 しらかば診療所で経験した *Treponema pallidum* subsp. *endemicum* (TEN) 感染症の 5 例

宮里 悠佑 しらかば診療所 内科/橋本市民病院 内科

○6-3 三重県における無症候性性器クラミジアと淋：地域サーベイランス研究

鳥谷部邦明 三重大学 産婦人科/三重県感染症企画委員会

15：10～15：50 一般演題 8「疫学 3」

座長：安田 満 札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座

○8-1 福井県内 14 施設における 2023 年および 2024 年の男性性感染症の集計 1. 男子尿道炎の集計

菅田 敏明 大滝病院 泌尿器科

○8-2 福井県内 14 施設における 2023 年および 2024 年の男性性感染症の集計 2. 尿道炎以外の男性性感染症の集計

大山 伸幸 大山クリニック

○8-3 東京都における *Mycoplasma genitalium* の薬剤耐性動向と分子疫学的解析

大町 竜羽 埼玉医科大学 臨床検査医学

○8-4 MSM コホートにおける高度耐性 *Mycoplasma genitalium* の流行

安藤 尚克 国立健康危機管理研究機構

座長：安元慎一郎 安元ひふ科クリニック

O10-1 減量目的で SGLT2 阻害薬を使用し発症したカンジダ性亀頭包皮炎の一例

剣木 憲文 銀座ヒカリクリニック

O10-2 男性の陰部カンジダ症

竹田 公信 金沢医科大学医学部皮膚科学講座

O10-3 性交後出血を主訴に診断された *Mycoplasma genitalium* 子宮頸管感染の一例

剣木 憲文 銀座ヒカリクリニック

O10-4 腔ヒアルロン酸注入後の女性に発生した腔壁膿瘍の 1 例

吉田 昭三 大阪暁明館病院

プログラム

学会 2 日目 12 月 21 日 (日)

第 1 会場 (2F 大ホール)

9:00~10:00 特別講演 3

「「街角保健室☆ケアリングカフェ」の活動と性感染症予防への取り組み」

司会：白井 千香 枚方市保健所 健康福祉部

演者：丹羽 咲江 咲江レディースクリニック

10:05~10:35 ミニレクチャー

「尖圭コンジローマの臨床像と治療—当科で経験した 170 例の検討—」

司会：笹川 寿之 金沢医科大学 産婦人科学

演者：三石 剛 日本赤十字社 さいたま赤十字病院 皮膚科

10:45~11:45 特別講演 4

「名古屋スタディ：リアルタイムにおける研究批判と研究の妥当性」

司会：渡辺 大輔 愛知医科大学皮膚科学講座

演者：鈴木 貞夫 名古屋市立大学大学院医学研究科 公衆衛生学分野

12:00~12:50 ランチョンセミナー 5

共催：杏林製薬株式会社

「性感染症診療における POCT 遺伝子検査の現状と今後の展望」

司会：伊藤 晋 あいクリニック

演者：安田 満 札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座

13:00~14:30 特別企画

「レジェンドトーク」

司会：石地 尚興 すぎのこ皮膚科クリニック

重村 克巳 帝京大学医学部 泌尿器科学講座

三嶋 廣繁 愛知医科大学 医学部臨床感染症学講座

LT-1 過去 10 年間の当院における性器ヘルペスについて

本田まりこ まりこの皮膚科

LT-2 日本性感染症学会の役割と今後への期待

荒川 創一 井口腎泌尿器科 亀有

LT-3 性器ヘルペスと歩んだ 55 年

川名 尚 帝京大学医学部附属溝口病院 産婦人科

14 : 30～14 : 40 閉会の辞

15 : 20～16 : 50 第 499 回 ICD 講習会

「性感染症予防の現状と展望」

司会：浅井 信博 愛知医科大学 臨床感染症学講座

ICD-1 淋菌ワクチン、クラミジア予防ワクチン開発の展望

大西 真 沖縄県八重山保健所・衛生環境研究所 感染症研究センター

ICD-2 エムボックスの疫学と感染管理

鈴木 忠樹 国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 感染病理部

ICD-3 HIV 感染動向と感染拡大予防の現状について

俣野 哲朗 国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所

第2会場 (5F 小ホール 2)

9:00~10:30 日本性感染症学会と日本エイズ学会の合同シンポジウム (日本性感染症学会卒後・生涯学習プログラム)

「PrEPの現状と問題点」

司会：濱砂 良一 室町泌尿器科クリニック
四柳 宏 国立健康危機管理研究機構

JS-1 日本の PrEP の現状と課題

水島 大輔 国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター

JS-2 DOXY PrEP/PEP と海外の考え方 (non-HIV を診療する立場から)

松本 正広 産業医科大学若松病院 泌尿器科

JS-3 関西における HIV-PrEP および Doxy-PEP の実態と課題

～real world における検査・予防・治療・情報提供の一元化モデルから考える～

石内 崇勝 一般社団法人天照会 いだてんクリニック/熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター

JS-4 性感染症の薬剤感受性からみて、わが国で DOXYPreP は可能なのか？

桧山 佳樹 富山大学学術研究部医学系 腎泌尿器科学講座

10:40~11:10 教育講演 3

「目で診て診断するエムボックス」

司会：大西 真 沖縄県八重山保健所/沖縄県衛生環境研究所 感染症研究センター
演者：原田 和俊 東京医科大学皮膚科学分野

11:15~11:45 教育講演 4

「HPV ワクチンの最新情報～男性への定期接種化に向けて」

司会：笹川 寿之 金沢医科大学 産婦人科学
演者：川名 敬 日本大学医学部産婦人科学系産婦人科学分野

12:00~12:50 ランチョンセミナー 6

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

司会：四柳 宏 国立健康危機管理研究機構/東京大学医科学研究所附属病院 感染免疫内科

LS6-1 包括的セクシャルヘルスケアにおける HIV 検査の新しい役割

仲村 秀太 琉球大学大学院医学研究科 感染症・呼吸器・消化器内科学講座

LS6-2 ガイドラインに基づいた PrEP の適切な運用

—PrEP とセクシャル・ヘルスの普及による HIV 感染拡大終結—

水島 大輔 国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター

「ガイドライン update (ガイドライン委員会)」

司会: 和田耕一郎 島根大学医学部 泌尿器科学講座

高橋 聡 札幌医科大学 医学部感染制御・臨床検査医学講座

S5-1 性感染症 診断・治療ガイドライン 2025 の改訂ポイント (非淋菌性尿道炎を含む)

和田耕一郎 島根大学医学部 泌尿器科学講座

S5-2 改定された新ガイドライン～症候論の概要

重原 一慶 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 泌尿器科

S5-3 梅毒

古林 敬一 たによんスタートクリニック

S5-4 淋菌感染症・性器クラミジア感染症 (男性・女性) の改定について

安田 満 札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座

S5-5 ガイドライン 2025 up date マイコプラズマ (男性・女性)

濱砂 良一 室町泌尿器科クリニック

S5-6 最近の話題 (エムボックスなど)

四柳 宏 国立健康危機管理研究機構

15:20～16:20 市民公開講座

「正しく知ることによって守れる未来がある—医師と医学生が伝える「性と健康」の第一歩」

司会: 井上 祥 株式会社 GENOVA/横浜市立大学共創イノベーションセンター

渡辺 大輔 愛知医科大学皮膚科学講座

講演 1 “性と健康”を話そう—医師と一緒に考える、自分をまもるための知識

宋 美玄 丸の内の森レディースクリニック

講演 2 医学生が伝える HPV ワクチンのいま—Vcan の挑戦

矢作 香絵 学生団体 Vcan/東京女子医科大学医学部 3 年

第3会場 (5F 小ホール 1A)

9:00~10:00 認定士への集い

「日本性感染症学会認定士と性感染症予防活動に関わる会員の集い」

日本性感染症学会認定制度委員会

委員長 : 余田 敬子

副委員長 : 野口 靖之

認定士委員: 齋藤 益子、野々山未希子、渡會 睦子、志牟田 健

司会: 渡會 睦子、志牟田 健

1) 開会 挨拶

委員長 余田 敬子

2) 認定士試験について (15 分)

公立大学法人敦賀市立看護大学

野々山未希子

3) 豊中市で活動する助産師の認定士としての活動 (15 分)

豊中市教育委員会ボランティア (性の健康教育フリー助産師)

森重 朝子

4) 認定士制度に関する質問・感想等 (10 分)

5) 情報交換会 (20 分)

10:10~10:50 一般演題 13「疫学 4」

座長: 山岸 拓也 国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター 併任 応用疫学研究センター

O13-1 日本の梅毒トレポネーマのゲノム解析から見出された *Treponema pallidum* subsp. *endemicum*

大濱 侑季 国立感染症研究所 細菌第一部/国立感染症研究所 潜在感染研究部

O13-2 感染症発生動向調査の届出に基づく 2024 年の梅毒発生動向の検討

笠松 亜由 国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 感染症疫学センター

O13-3 梅毒トレポネーマとその亜種に対して高い鑑別能を有する新しい MLST 法の開発

川畑 拓也 大阪健康安全基盤研究所

O13-4 東京都における唾液を用いた梅毒トレポネーマの遺伝子型調査

今井 一男 埼玉医科大学 臨床検査医学

11:00～11:50 一般演題 15「予防・教育」

座長：渡會 睦子 東京医療保健大学 医療保健学部 看護学科/一般社団法人 住民とともに活動する保健師の会

O15-1 妊娠初期 BV 対策がもたらす超早産予防効果：北海道と全国、11 年間の比較

島野 敏司 町立中標津病院/北海道 BV 研究会

O15-2 16～26 歳日本人男性を対象とした 9 価 HPV ワクチンの第 3 相二重盲検比較試験 (V503-064 試験) の最終有効性解析

澤田美由紀 MSD 株式会社 グローバル研究開発本部

O15-3 東京都エイズ啓発拠点「ふぉー・ていー」事業における出張ふぉー・ていーの活動分析と今後の展望

松田 実久 一般社団法人住民とともに活動する保健師の会

O15-4 女子中学生のインターネット環境および性情報に関する家庭内の会話

野々山未希子 敦賀市立看護大学 助産学専攻科

O15-5 中学校、高等学校の教科書における性感染症・エイズの記述内容の検証

岩室 紳也 ヘルスプロモーション推進センター

12:00～12:50 ランチョンセミナー 7

共催：ホロジックジャパン株式会社

「Mycoplasma genitalium 検出試薬の性能と使い分けのポイント～よろず相談承ります～」

司会：川名 敬 日本大学医学部産婦人科学系産婦人科学分野

演者：瀧砂 良一 室町泌尿器科クリニック

13:00～14:30 シンポジウム 6

「思春期領域の性感染症を取り巻く現状と課題」

司会：白井 千香 枚方市保健所 健康福祉部

S6-1 東京都における性感染症対策

西塚 至 東京都保健医療局感染症対策部

S6-2 思春期における性感染症～小児科医の立場から～

山岸 由佳 高知大学医学部臨床感染症学講座

S6-3 学校・地域で行う性感染症予防におけるポピュレーション・アプローチとハイリスク・アプローチ

渡會 睦子 東京医療保健大学 医療保健学部/東京医療保健大学 地域健康づくり研究・教育センター/住民とともに活動する保健師の会

第4会場 (5F 小ホール 1B)

9:20~10:00 一般演題 12「診断 2」

座長：早川 潤 医療法人聖和会 早川クリニック

○12-1 爪甲炎を来した二期梅毒の一例

剣木 憲文 銀座ヒカリクリニック

○12-2 鼠径リンパ節腫大を契機に診断された2期梅毒の一例

三宅 修司 福山市民病院

○12-3 妊娠16週6日のスクリーニングで梅毒陰性だったにも関わらず児が先天梅毒であった一例

太田 寛 リーベルクリニック 産婦人科/北里大学 公衆衛生学教室

○12-4 尖圭コンジローマ加療中に発症した潰瘍から梅毒を見出した若年女性の一例

剣木 憲文 銀座ヒカリクリニック

10:10~10:50 一般演題 14「診断 3」

座長：藤田 智子 金沢医科大学 産科婦人科学

○14-1 鼠径リンパ節腫脹を合併したクラミジアによる骨盤腹膜炎の1例

白石 弘章 沖縄県立八重山病院 産婦人科

○14-2 複数の病変から異なったHPV型が検出された陰部Bowen病の1例

同前友季子 朝日大学病院 皮膚科

○14-3 乳輪部に発生した尖圭コンジローマの一例

剣木 憲文 銀座ヒカリクリニック

○14-4 未手術の尿道下裂外尿道口に発症した尖圭コンジローマの一例

剣木 憲文 銀座ヒカリクリニック

11:00~11:50 一般演題 16「診断 4」

座長：石地 尚興 すぎのこ皮膚科クリニック

○16-1 頸部リンパ節腫脹を主訴とし鑑別診断を要した第2期梅毒の1例

笹 秀典 所沢美原総合病院 婦人科/防衛医科大学校病院

○16-2 TPLAが陰性であったリツキシマブ投与中の第2期梅毒の1例

南 圭人 東京医科大学病院 皮膚科

○16-3 慢性苔癬皰糠疹が疑われた梅毒の一例

中井 厚徳 愛知医科大学 皮膚科

○16-4 当院におけるHIV初診患者の梅毒感染について

一木 昭人 東京医科大学病院 臨床検査医学科

○16-5 有痛性を理由に初期の鑑別から梅毒を除外した外陰部潰瘍の一例

三谷 一貴 浜田医療センター 泌尿器科/島根大学医学部附属病院 泌尿器科

「難治性乾癬・ベーチェット病における PDE4 阻害薬：陰部粘膜病変への対応」

司会：大嶋雄一郎 愛知医科大学 皮膚科学講座

渡辺 大輔 愛知医科大学 皮膚科学講座

LS8-1 伝えたい“痛み”があるベーチェット病患者の声に耳を傾けて～単純ヘルペスの鑑別も必要～

小寺 雅也 中京病院

LS8-2 乾癬患者と性～難治性皮膚疾患の落とし穴～

遠藤 幸紀 医療法人 遠藤皮膚科医院

13:00~13:30 一般演題 17「基礎研究・社会医学」

座長：清水 晶 金沢医科大学 皮膚科学講座

O17-1 尿道炎関連アデノウイルス型の年次変遷に関する研究

花岡 希 国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所

O17-2 尿路における HPV 感染部位の検討

福川孝太郎 金沢大学

O17-3 ベッド 1 台とカメラでここまで診れる！“フラット内診”から始まる診療所スタイル

剣木 憲文 銀座ヒカリクリニック

13:40~14:30 一般演題 18「治療 4」

座長：松本 正広 産業医科大学若松病院 泌尿器科

O18-1 マイコプラズマ・ジェニタリウム感染症に対するスペクチノマイシン筋注療法が有効であった一例と観察研究における課題

平山 尚 医療法人奏仁会 大阪梅田紳士クリニック

O18-2 *M. genitalium* 尿道炎に対するドキシサイクリン・シタフロキサシン併用療法の有効性

伊藤 晋 あいクリニック

O18-3 薬剤耐性 *Mycoplasma genitalium* の増加（第 2 報）

伊藤 晋 あいクリニック

O18-4 *Mycoplasma genitalium* 尿道炎の臨床的検討～当院で 2 年間に検出された 108 例の治療成績と臨床像について

三浦 徹也 みうら泌尿器科クリニック

O18-5 急増する難治性マイコプラズマ・ジェニタリウム感染症をどう治療すべきか？～都内単施設 155 例の検討～

安岡正太郎 北千住セブンデイズクリニック